

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成 30 年 11 月 28 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 緩和ケアセンター	
企画名	
がんを考える市民公開講座「緩和ケア～自分らしく生き抜くために～」	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
西日本新聞へのチラシ折込み(26,500部)、久留米市内の全コミュニティセンターへの広報、聖マリア病院連携登録医への広報、聖マリアグループ法人への広報、院内職員及び患者さんへの広報、広報くるめへの開催記事掲載	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2018年11月11日(日) 14:00～15:30 (13:30 受付開始)
実施場所	久留米シティプラザ4F 中会議室
参加人数	101名(定員100名)
<p>具体的な実施内容：</p> <p>講演1：“がん”になるってどういうこと？～婦人科のがんの話を変えて～ (演者：聖マリア病院緩和ケアチーム 田崎和人(産婦人科医))</p> <p>講演2：医者からの説明をどう聞くか～インフォームドコンセント～ (演者：聖マリア病院緩和ケアセンター長 今村豊 医師)</p> <p>配布資料：</p> <p>チラシ、アンケート、マリアオリジナルボールペン、スライド冊子2部、がん冊子(子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん)、がん相談センターチラシ、緩和ケアチラシ</p>	
効果について(アンケートの結果など)	
<p>女性が85.1%と圧倒的。年代は40～70代が同程度に多かった(各25%前後)。お住まいは、久留米市が60.8%。講演を知った契機は、院内ポスター・チラシが31.3%、新聞折込みが12.0%、広報くるめが19.3%等であった。参加理由は、がん治療に関心がある(31.5%)、緩和ケアに関心がある(35.4%)、人生の最期等に関心がある(28.5%)などであった。</p>	
その他報告	
<p>緩和ケアセンター主催で定期的に市民公開講座を開催。今後、緩和ケアチームによる精神系、循環器系、在宅系、薬剤系の講演(定員100名)を予定。</p>	
公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 掲載してもよい <input type="checkbox"/> 掲載しないで欲しい</p> <p>※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください</p>	



